



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月13日

上場会社名 ニッチツ

上場取引所 東

コード番号 7021 URL <https://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 祐生

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 管理本部長 (氏名) 舩薙 望 TEL 03-5561-6200
兼経営管理部長

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	4,792	1.7	149	0.9	158	32.4	94	55.2
2025年3月期中間期	4,714	15.3	151	9.3	119	18.4	211	204.2

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 564百万円 (135.4%) 2025年3月期中間期 239百万円 (15.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	48.16	—
2025年3月期中間期	107.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	17,000	11,754	69.1	5,982.88
2025年3月期	16,137	11,232	69.6	5,717.08

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 11,754百万円 2025年3月期 11,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2026年3月期	—	17.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	18.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,050	8.1	400	48.1	340	57.1	200	17.3	101.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	2,130,000 株	2025年3月期	2,130,000 株
2026年3月期中間期	165,282 株	2025年3月期	165,246 株
2026年3月期中間期	1,964,736 株	2025年3月期中間期	1,971,720 株

期末自己株式数

期中平均株式数（中間期）

第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の世界経済は、米国経済の拡大が緩やかとなる中、米国通商政策の影響の広がりから、先行きは不透明な状況にあります。日本経済は、物価高の影響による個人消費の伸び悩みや外需の減速により、緩やかな回復基調を維持しつつも、足元では停滞感も見られる状況となっております。

当社グループを取り巻く事業環境については、機械関連事業の船用機器部門では、国内造船所の手持工事量が引き続き高水準で推移しており、堅調な需要が継続しています。産業機器部門では、重電・製鉄業界の更新投資の需要が継続しています。資源関連事業については、低調な半導体市場において、主力の封止材需要は底打ち感を見せております。オフィス賃貸については、都内オフィスビルの平均空室率の低下と賃料の上昇基調が続いております。

このような環境の下、当中間連結会計期間の売上高は4,792百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は149百万円（同0.9%減）、経常利益は158百万円（同32.4%増）、工場改修等に係る固定資産処分損45百万円を特別損失に計上したこと等から、親会社株主に帰属する中間純利益は94百万円（同55.2%減）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

①機械関連事業

船用機器部門は、ばら積み船用ハッチカバーが売上を伸長させるとともに、船殻ブロックもスポット工事の積極的な取り組みもあり引き続き堅調に推移しました。産業機器部門では、製鉄機械関連を中心に売上を計上しました。一方、工事部門における不採算工事の発生や鋼材自動加工ライン新設に伴う費用増により利益を圧迫しました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は3,372百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は74百万円（同50.2%減）となりました。

②資源関連事業

ハイシリカ（精製珪石粉等）部門は、光学関連における半導体関連向けガラスの需要減少により減収となるも、回復基調にある半導体封止材関連の需要を確実に取り込みました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は960百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益は53百万円（前年同期は47百万円の営業損失）となりました。

③不動産関連事業

賃貸ビルの稼働状況が順調に推移した一方、メンテナンス工事の実施等により、売上高は70百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は13百万円（同41.7%減）となりました。

④素材関連事業

耐熱塗料部門は、設備用がスポット受注もあり増加したものの、工業用は米国輸出製品向け、輸出は主に中国向けが低調に推移しました。ライナテックス（高純度天然ゴム）関連部門は、大型案件の売上が減少し、苦戦いたしました。

この結果、素材関連事業全体では、売上高は389百万円（前年同期比12.2%減）、営業利益は7百万円（同67.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債、純資産の状況）

当中間連結会計期間末の総資産は、17,000百万円となり、前連結会計年度末比862百万円増加しました。これは、有形固定資産や投資有価証券の増加などによるものであります。

負債合計は5,245百万円となり、前連結会計年度末比340百万円増加しました。これは、流動負債その他に含まれる未払金の増加などによるものであります。

純資産合計は11,754百万円となり、前連結会計年度末比522百万円増加しました。これは、その他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。この結果、自己資本比率は69.1%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末の2,670百万円に比べ211百万円増加し、当中間連結会計期間末には2,881百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、790百万円の収入（前中間連結会計期間比20.8%増）となりました。これは、税金等調整前中間純利益116百万円や減価償却費286百万円、売上債権の減少221百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、439百万円の支出（同41.6%増）となりました。これは有形固定資産の取得による支出431百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、140百万円の支出（前中間連結会計期間は39百万円の収入）となりました。これは配当金の支払い42百万円や短期借入金の減少80百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日に公表いたしました内容を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,670,656	2,881,950
受取手形、売掛金及び契約資産	2,144,715	1,991,031
電子記録債権	758,960	691,026
商品及び製品	192,860	239,876
仕掛品	1,042,761	871,951
原材料及び貯蔵品	422,024	377,637
その他	331,302	252,022
貸倒引当金	△318	△275
流動資産合計	7,562,962	7,305,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,085,177	2,108,511
機械装置及び運搬具（純額）	1,177,667	1,621,009
土地	2,302,680	2,302,680
その他（純額）	315,736	307,249
有形固定資産合計	5,881,262	6,339,450
無形固定資産	50,120	52,530
投資その他の資産		
投資有価証券	2,547,843	3,209,765
その他	97,229	94,779
貸倒引当金	△1,682	△1,582
投資その他の資産合計	2,643,391	3,302,962
固定資産合計	8,574,773	9,694,944
資産合計	16,137,736	17,000,167

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	623,785	739,850
短期借入金	1,202,200	1,113,800
未払法人税等	42,566	20,701
賞与引当金	87,723	87,007
受注損失引当金	48,754	46,337
環境安全対策引当金	3,205	3,135
その他	1,137,844	1,291,390
流動負債合計	3,146,079	3,302,222
固定負債		
長期借入金	60,000	50,000
役員退職慰労引当金	15,720	9,045
役員株式給付引当金	60,243	70,415
退職給付に係る負債	583,599	585,549
資産除去債務	44,531	44,594
その他	994,910	1,183,668
固定負債合計	1,759,005	1,943,273
負債合計	4,905,084	5,245,496
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,453,600	8,505,849
自己株式	△287,325	△287,382
株主資本合計	10,077,532	10,129,725
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,110,869	1,561,805
繰延ヘッジ損益	△30	180
退職給付に係る調整累計額	44,281	62,960
その他の包括利益累計額合計	1,155,119	1,624,945
純資産合計	11,232,652	11,754,670
負債純資産合計	16,137,736	17,000,167

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,714,797	4,792,709
売上原価	4,103,594	4,165,490
売上総利益	611,203	627,218
販売費及び一般管理費	459,917	477,249
営業利益	151,286	149,969
営業外収益		
受取利息	403	2,240
受取配当金	32,325	48,139
補助金収入	12,147	20,400
その他	12,999	9,898
営業外収益合計	57,876	80,678
営業外費用		
支払利息	5,613	8,240
休廃止鉱山管理費	66,356	57,728
その他	17,286	5,951
営業外費用合計	89,256	71,919
経常利益	119,907	158,728
特別利益		
固定資産売却益	766	2,963
投資有価証券売却益	130,050	-
特別利益合計	130,816	2,963
特別損失		
固定資産処分損	9,468	45,443
特別損失合計	9,468	45,443
税金等調整前中間純利益	241,255	116,248
法人税、住民税及び事業税	46,558	20,209
法人税等調整額	△16,409	1,424
法人税等合計	30,149	21,633
中間純利益	211,106	94,614
親会社株主に帰属する中間純利益	211,106	94,614

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	211,106	94,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,035	450,935
繰延ヘッジ損益	△860	211
退職給付に係る調整額	3,533	18,678
その他の包括利益合計	28,709	469,825
中間包括利益	239,815	564,440
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	239,815	564,440
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	241,255	116,248
減価償却費	234,502	286,748
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,140	△6,675
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	10,172	10,172
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,957	△715
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△28,877	△2,416
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25,447	309
環境安全対策引当金の増減額 (△は減少)	△1,133	△70
受取利息及び受取配当金	△32,729	△50,379
支払利息	5,613	8,240
投資有価証券売却損益 (△は益)	△130,050	-
有形固定資産売却損益 (△は益)	△766	△2,963
有形固定資産処分損益 (△は益)	9,468	45,443
売上債権の増減額 (△は増加)	145,298	221,617
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△222,106	168,180
未収入金の増減額 (△は増加)	40,596	159,343
前払費用の増減額 (△は増加)	61,992	△72,335
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,090	△19,741
その他	193,736	△76,174
小計	554,692	784,831
利息及び配当金の受取額	33,329	51,179
利息の支払額	△5,371	△8,196
保険金の受取額	101,457	-
法人税等の支払額	△29,401	△36,821
営業活動によるキャッシュ・フロー	654,707	790,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△10,848	△3,356
投資有価証券の売却による収入	214,650	-
有形固定資産の取得による支出	△519,551	△431,837
有形固定資産の売却による収入	2,061	3,110
無形固定資産の取得による支出	-	△5,115
その他	3,581	△1,864
投資活動によるキャッシュ・フロー	△310,106	△439,063
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△80,000
長期借入金の返済による支出	△18,400	△18,400
自己株式の取得による支出	△23,076	△56
自己株式の処分による収入	12,468	-
配当金の支払額	△31,518	△42,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,474	△140,631
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	384,060	211,294
現金及び現金同等物の期首残高	2,712,696	2,670,656
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,096,757	2,881,950

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自2024年4月1日至2024年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,147,438	1,053,593	70,081	443,683	4,714,797	-	4,714,797
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,470	-	-	1,854	9,324	△9,324	-
計	3,154,909	1,053,593	70,081	445,538	4,724,122	△9,324	4,714,797
セグメント利益又は損 失 (△)	149,248	△47,729	22,993	24,021	148,534	2,751	151,286

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去4,799千円、全社費用△2,048千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自2025年4月1日至2025年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,372,051	960,927	70,235	389,494	4,792,709	-	4,792,709
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,713	-	-	20,472	37,185	△37,185	-
計	3,388,764	960,927	70,235	409,967	4,829,894	△37,185	4,792,709
セグメント利益	74,396	53,002	13,415	7,735	148,550	1,418	149,969

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去4,800千円、全社費用△3,381千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。